

探究基礎講座 生物(ケヤキの葉の面積の計測とグラフ作成①)

本時の流れ

① 目的と流れの説明

- 目的 ・データの管理や共有の方法を学ぶ。
- ・研究手法～考察 の流れを体験する。

研究テーマ・リサーチクエスチョン

→仮説を立てる

**2回の講座で
この部分を学びます**

→研究手法と計画

→調査・実験

→結果入力・処理・グラフ化

→考察する

→得られた知見を共有する

② 仮説

- ・ケヤキの葉面積は、高い位置に展開した葉ほど小さい。
- ・枝の太さとその先に展開している葉面積の和は、一定の関係がある。

③ シュートの配布と観察

④ スキャンの準備 & 計測方法を打ち合わせ

⑤ 葉面積計測の手法を検討

⑥ ImageJでの計測練習

- ・Open
- ・Analyze
- ・Set Scale
- ・Measure(Ctrl+M)
- ・Save(Ctrl+S)



G(メンバー

)

サンプル番号